

どこでも、誰でも、栄養バランスの良い食事 が選べる社会をめざして



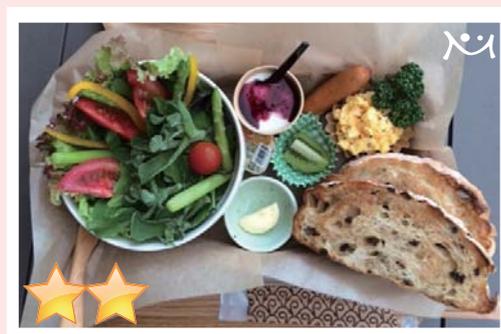
# Smart Meal

## スマートミール

### 「健康な食事・食環境」 認証制度

#### スマートミールとは？

健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事のこと。  
つまり一食の中で、**主食・主菜・副菜** が揃い、  
野菜がたっぷり **食塩** のとり過ぎにも配慮した  
食事のことです。



#### 「健康な食事・食環境」 認証制度とは？

スマートミールを外食・中食（持ち帰り弁当）・  
事業所給食で、継続的に、健康的な環境で  
提供する店舗や事業所を認証する制度で  
2018年度から開始しました。

認証基準は、必須項目とオプション項目があります。

「健康な食事・食環境」コンソーシアムが審査・認証を行います。

#### コンソーシアム参加団体 2020年8月現在

日本栄養改善学会（世話役）・日本給食経営管理学会（副世話役）  
日本高血圧学会・日本糖尿病学会・日本肥満学会  
日本公衆衛生学会・健康経営研究会・日本健康教育学会  
日本腎臓学会・日本動脈硬化学会・日本補綴歯科学会  
日本産業衛生学会・日本がん予防学会



健康寿命をのばそう！コンソーシアムは、スマート・ライフ・プロジェクトの  
登録団体として、皆さまの健康づくりを応援します。



経済産業省「ヘルスケアサービスガイドライン等の  
あり方」に係る宣言書が受理されました。

賢く食べて健康に！

2020.11.20 版

# 「健康な食事・食環境」認証制度の基準

店舗や事業所の認証基準は以下のとおり。必須項目とオプション項目があります。

必須項目を満たしていると★の店舗として認証されます。さらにオプション項目5項目以上で★★★オプション項目10項目以上で★★★★とランクアップします！

## 必須項目

### 「スマートミール」の基準

- 1 スマートミール（基準に合った食事）を提供している
- 2 スマートミールの情報を提供している

### 「スマートミール」のプロモーション

- 3 スマートミールに「おすすめ」と表示するなど、選択時にプロモーションされていることがわかる
- 4 スマートミールの選択に必要な栄養情報等を、店内、カタログ、注文サイト等メニュー選択時にわかるよう提供している

### 「健康な食事・食環境」の運営体制

- 5 スマートミールを説明できる人が店内にいる（中食の場合、問合せ窓口がある）
- 6 管理栄養士・栄養士がスマートミールの作成・確認に関与している
- 7 店内禁煙である （中食は対象外）

## オプション項目

### 「スマートミール」の展開

- 8 スマートミールの主食が週3日以上、精製度の低い穀類を含む
- 9 スマートミールの主食の選択肢として、精製度の低い穀類を提供していることがメニュー選択時にわかる
- 10 スマートミールの主食量を、選択または調整できることがメニュー選択時にわかる
- 11 スマートミールの主菜の主材料として、週3日以上、魚を提供している
- 12 スマートミールの主菜の主材料として、週3日以上、大豆・大豆製品を提供している
- 13 スマートミールに、栄養成分表示（エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量）を示している
- 14 スマートミールの栄養成分表示に、飽和脂肪酸の量を示している
- 15 スマートミールが1日2種以上ある
- 16 スマートミールを選択するためのインセンティブがある
- 26※ スマートミールの食塩相当量は、1食「ちゃんと」は2.5g未満、「しっかり」は3.0g未満である

### 「健康な食事・食環境」の推進

- 17 メニューに漬物や汁物をつけないことができ、メニュー選択時にわかるように表示している
- 18 ソースやマヨネーズなどの調味料を別添えで提供している（給食は対象外）
- 19 野菜70g以上のメニューを提供している（サラダバーを含む）
- 20 牛乳・乳製品を提供している
- 21 果物を提供している（シロップづけを除く）
- 22 減塩の調味料を提供している
- 23 卓上に調味料を置いていない（中食は対象外）
- 24 食環境改善のための会議等を定期的で開催している
- 25 従業員に対し、事業所（会社）から食費の補助がある（外食・中食は対象外）

※ 第4回応募から追加された項目です。

# 😊 スマートミール Smart Meal の基準

スマートミールとは、健康に資する要素を含む栄養バランスのとれた食事の通称です。

スマートミールの基準は、厚生労働省の「生活習慣病予防その他の健康増進を目的として提供する食事の目安」（2015年9月）や食事摂取基準 2015年版を基本として決めました。その後、食事摂取基準 2020年版への対応として、食塩相当量の基準は、今後見直しを行い数年かけて低下させていくこととなります。さらなる減塩を推進する目的で、第4回応募より左ページのオプション項目として、新項目 26 を追加しています。

## Smart Meal スマートミール



☆栄養バランスを考えて「ちゃんと」食べたい女性や中高年男性の方向け



☆栄養バランスを考えて「しっかり」食べたい男性や身体活動量の高い女性の方向け

### 1食当たりの基準

### 450～650kcal 未満

### 650～850kcal

	(飯の場合)	(飯の場合)
<b>主食</b> 飯, パン, めん類	150～180 g (目安)	170～220 g (目安)
<b>主菜</b> 魚, 肉, 卵, 大豆製品	60～120 g (目安)	90～150 g (目安)
<b>副菜</b> 野菜,きのこ, 海藻, いも	140 g 以上	140 g 以上
<b>食塩相当量</b>	3.0 g 未満	3.5 g 未満

厚生労働省の「生活習慣病予防その他の健康増進を目的として提供する食事の目安」等に基づき基準を設定しています。

- (1) エネルギー量は、1食当たり **450～650 kcal 未満 (通称「ちゃんと」)** と、**650～850 kcal (通称「しっかり」)** の2段階とする。
- (2) 料理の組み合わせの目安は、①「**主食+主菜+副菜**」パターン、②「**主食+副食 (主菜, 副菜)**」パターンの2パターンを基本とする。
- (3) PFC バランスが、食事摂取基準 2015年版に示された、18歳以上のエネルギー産生栄養素バランス (**PFC%E; たんぱく質 13～20%E, 脂質 20～30%E, 炭水化物 50～65%E**) の範囲に入ることとする。
- (4) 野菜等 (野菜・きのこ・海藻・いも) の重量は、**140g 以上**とする。
- (5) 食塩相当量は、「**ちゃんと**」**3.0 g 未満**、「**しっかり**」**3.5 g 未満**とする。
- (6) 牛乳・乳製品、果物は、基準を設定しないが、適宜取り入れることが望ましい。
- (7) 特定の保健の用途に資することを目的とした食品や素材を使用しないこと。



スマートミールとは

基準の詳細・科学的根拠はホームページ (<http://smartmeal.jp/>) でご確認ください。

スマートミールだけで、健康になったり、生活習慣病を予防できるわけではありません。健康づくりには、スマートミールのような、栄養バランスのとれた食事を継続的に食べ、積極的に身体を動かし、禁煙、節酒を心がけるなど、適正な生活習慣が重要です。また、現在治療を受けておられる方は、主治医にご相談の上、スマートミールをご利用ください。

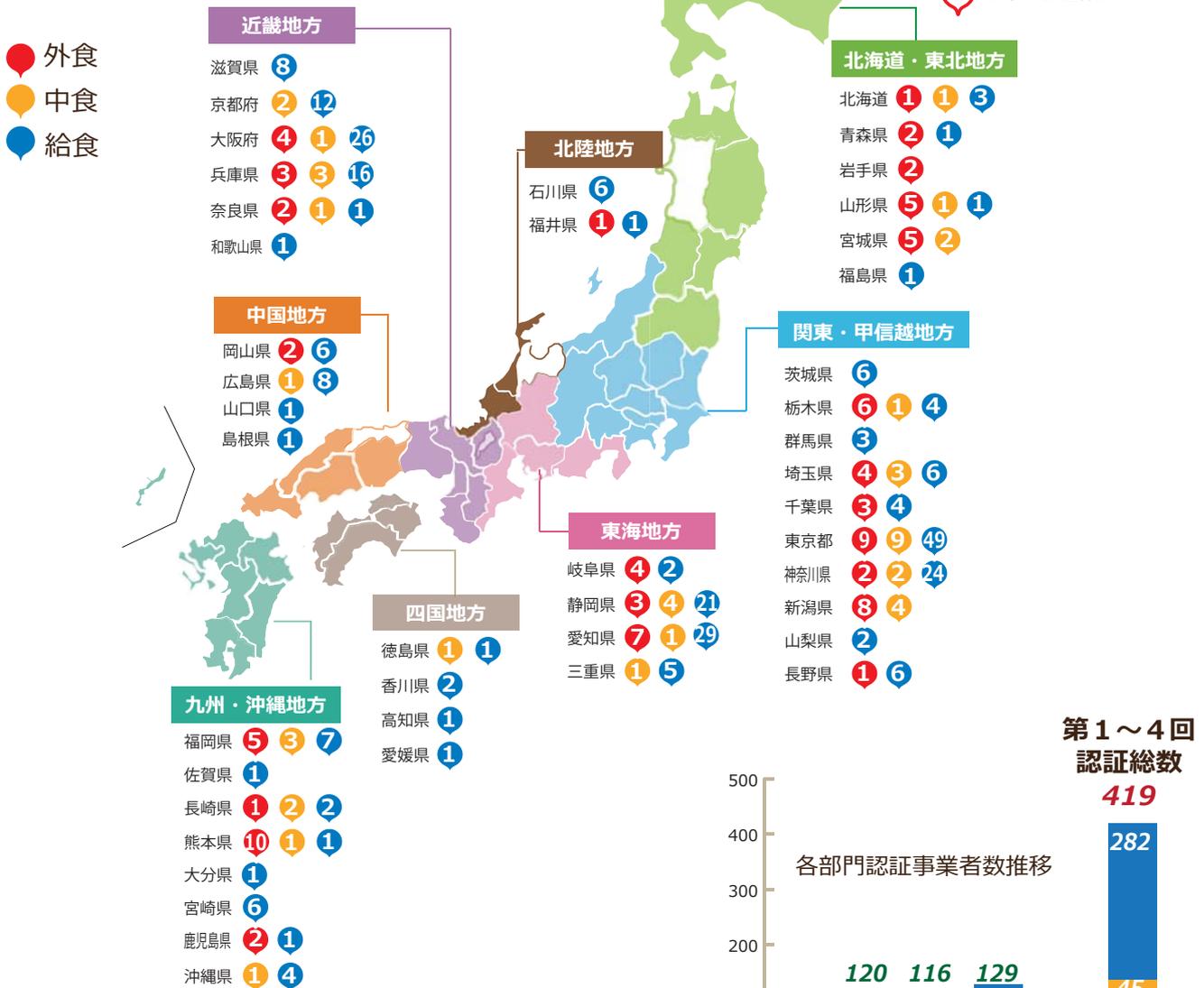


スマートミール認証マーク及びガイドラインは、認証後、ホームページよりダウンロードが可能です。

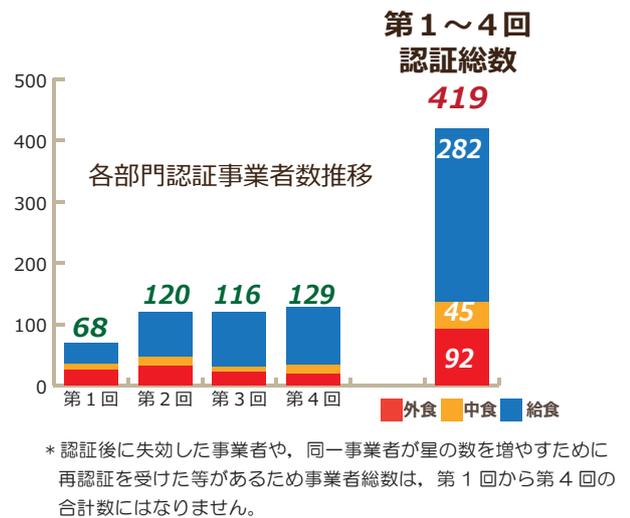
# 「健康な食事・食環境」認証店舗等のご紹介

## 第1回～4回認証事業者数 419 事業者

(2020年8月1日現在)



- ・ 認証期間は2年間です。更新手続きについては、ホームページからご確認ください。
- ・ 認証期間中に届け出内容に変更等が生じた場合には、事務局にその旨を連絡の上、変更届を提出する必要があります。



応募は毎年1-2月に受け付けます。第5回(2021年1-2月)までは無料です。第6回から有料になります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

お問い合わせは  
こちらへ

「健康な食事・食環境」コンソーシアム事務局  
〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田3-9-21  
女子栄養大学食生態学研究室内 TEL/FAX049-282-3721  
メール: info@smartmeal.jp

詳細は、HPをご覧ください。  
<http://smartmeal.jp/>





## 「健康な食事・食環境」コンソーシアム

### 賛助会員のお願い

謹啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素より本制度の運営に関して、格別のご支援ご協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

本制度は、日本人の「健康寿命の延伸」に向けて、外食・中食（持ち帰り弁当等）・事業所給食で、健康に資する食事（スマートミール※）を、継続的に健康な空間で提供している店舗や事業所を認証する制度で、2018年4月に発足しました。健康的な空間とは、栄養情報の提供や受動喫煙防止等に取り組んでいる環境のことです。スマートミールにマークを付け、「おすすめ」と提供することで、誰もが安心して食事を選べる環境を整えていきます。

第4回までの認証事業者総数は419件（外食92、中食45、給食282）です。審査・認証を行っているのは、13学会からなる「健康な食事・食環境」コンソーシアムです。日本栄養改善学会、日本給食経営管理学会、日本高血圧学会、日本糖尿病学会、日本肥満学会、日本公衆衛生学会、健康経営研究会、日本健康教育学会、日本腎臓学会、日本動脈硬化学会、日本補綴歯科学会、日本産業衛生学会、日本がん予防学会がメンバーです。学会の社会貢献活動として推進しており、第5回（2021年）まで、審査料を無料としています。

経済的な基盤を安定させるため、この度、賛助会員制度を作りました。本制度の趣旨にご賛同いただき、是非「賛助会員」としてご支援いただきたくお願い申し上げます。

敬白

「健康な食事・食環境」コンソーシアム

世話人 日本栄養改善学会 学術担当理事 武見ゆかり

副世話人 日本給食経営管理学会 理事長 赤尾 正

年会費（毎年度4月～3月）：

賛助会員（企業・団体） 1口 30,000円，1口以上

賛助会員（個人） 1口 5,000円，1口以上

入会方法： 入会は随時受け付けています。

ホームページの賛助会員入会フォームよりお申込みください。

追って、事務局よりご連絡申し上げます。

ホームページにて賛助会員名を公開させていただきます。

（ご希望されない場合は、非公開とします）



入会申込フォームはこちら

特典：

- ・企業・団体の場合は、ホームページにてリンクさせていただきます。
- ・ニュース（メール）をお送りします。

お問い合わせ：

「健康な食事・食環境」コンソーシアム事務局

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21

女子栄養大学食生態学研究室内

TEL/FAX：049-282-3721

E-mail：info@smartmeal.jp

<http://smartmeal.jp/>（ホームページ）

振込先口座：埼玉りそな銀行 坂戸支店 普通 5558380

「健康な食事・食環境」コンソーシアム